

～コミュニティ・スクールだより No.11～

氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局

地域の皆様のご支援あっての子どもたちの頑張り！

「こにこくらぶ」でつながる保護者のわ・話・輪（竜北東小学校、）【12月7日（土）】

竜北東小学校「家庭教育支援班」のCS委員を中心に「こにこくらぶ」を開催しました。い草で作ったリースを使って、クリスマスやお正月飾りなど思い思いのリースを作成しながら、始終、おしゃべりに花を咲かせ、和気あいあいとした時間を皆で楽しむ姿がありました。

持久走大会で頑張った子どもたちも加わり、大切に持ち帰って家に飾るのを楽しみにされていました。「おしゃべりも作ったリースも大満足！来て良かった！」の感想にCS委員も満面の笑顔でした。



おしゃべりなリースができあがりました！

今年も立派な門松がお目見え（宮原小学校）【12月10日（火）】

今年は、廃材を利用し土台をリニューアルし3日間かけて門松作りを行いました。毎年お世話になっている本田さん、滝川さん、上原さんにもお手伝いいただき、今年も宮原小学校の校門に立派な門松がお目見えしました。中学生が書いたメッセージも添え、早速、散歩中の近所の方々も喜んで見て行かれていました。児童も休み時間に松ぼっくりを飾ったり、制作の様子を見学に来たりして、大きな門松に歓声を上げ、制作中の皆さんに感謝の言葉を伝えていました。

なくてはならない
地域の助っ人衆➡



持久走大会（竜北西部小学校）【12月13日（金）】

竜北西部小学校で、持久走大会が行われ、地域の「農の花」の皆さんが、行事ごとで恒例になっている応援オブジェを作って子どもたちにエールを送られました。野菜や草花など自然のものを使い、アレンジされ、持久走大会に華やかさが加わりました。子どもたちも、元気をもらい、「頑張ります！」と気合を入れて走っていました。また、応援に来ていただいた地域の方々へのお礼に、人権の花を育て収穫した種をプレゼントして喜んでいただきました。

